

\3月のまちの話題を写真で紹介します!/\

TOYOKAWA TIMES 3 2016



トヨカワタイムス ● まちの話題



動く広報 発信中

アプリをインストールして写真にスマホをかざしてください。

紙面に掲載されている映写機マークがある写真にスマホをかざすと動画が始まります。体験するには無料アプリ「Aurasma」が必要です。導入方法などは市ホームページをご覧ください。

豊川市 動く広報 検索



27日 桜を愛でながら春の茶会

桜ヶ丘ミュージアムで、毎年恒例の「春の市民茶会」が開催され、ソメイヨシノよりひと足早く開花した薄墨サクラを愛でようと、多くの市民が訪れました。

茶室が設けられた会場では、4つの流派がお手前を披露し、参加した市民らは、春の風情を感じさせる一服を堪能していました。

12日

いなりんピックに 全国のご当地キャラが大集合

総合体育館で、とよかわまちおこしフェスタ「第2回いなりんピック」が開催されました。観客らは、個性豊かなご当地キャラたちが大玉ころがしなどを行う姿に、声援と拍手を送っていました。

体育館前では、豊川いなり寿司の食べ比べ選手権なども行われ、多くの来場者でにぎわいました。



5日

豊川産の農産物をたっぷり使用 おもてなしレシピグランプリ

勤労福祉会館で、豊川産農産物を使った料理コンテスト「とよかわおもてなしレシピグランプリ」が開かれ、試食による最終審査が行われました。

今年のテーマは「野菜が好きになるアイデア料理」で、1次審査を通過した6作品の応募者が実際に調理して、味や見た目、工夫内容などを競いました。





27日 財賀寺の智恵文殊まつりで
迫力の書道パフォーマンスを披露

財賀寺で智恵文殊まつりが開かれました。恒例の書道パフォーマンスでは、書道教室に通う生徒らが交代で、12畳ほどある大きな紙に「世界平和」などの文字をしたためました。

境内では稚児行列が行われ、華やかな衣装を着た稚児が紅白の綱で文殊菩薩像をひいて歩きました。



CITIZENSREPORT 

みんなの
写真館

今月の記者
鈴木 宏文さん (美幸町)
「元気に育て ホタルの幼虫を放流」

13日、桜木小学校の児童25人が、地元の河川美化活動に取り組む「佐奈川蛍の会」の会員28人と一緒に、ゲンジホタルの幼虫約600匹を佐奈川支流の帯川へ放流しました。

※現在、「みんなの写真館」では、平成28年5月に撮影した写真を募集しています。

